**地層処分事業に係る社会的側面に関する研究Ⅲ**

**研 究 計 画 書**

|  |  |
| --- | --- |
| 提出日 | 年　　月　　日 |

**【1】研究件名**

|  |  |
| --- | --- |
| 研究件名 |  |
| 研究分野（複数選択可） | □思想、芸術　□文学、言語　□歴史学、考古学、博物館学□地理学、文化人類学、民俗学　□法学　□政治学　□経済学、経営学　□社会学□教育学　□心理学　□土木学　□社会システム工学、安全工学、防災工学□環境解析評価　□環境保全対策　□その他（ 　　　　　　　） |
| 研究分類 | □研究A　□研究B |
| 研究経費総額（税込） | 　　　　　　　　　　円 |

※研究件名については研究計画の内容を簡潔に表す名称を記載。研究分類についてはどちらかを選択。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究項目名 | 研究代表者及び研究分担者の氏名 | 研究経費配分額（税込） |
|  |  | 円 |

※研究分担者と分担して上記の研究件名を実施する場合にのみ研究項目名を記載。必要に応じて行を追加。

**【2】研究代表者及び経理事務担当者**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研 究 代 表 者 | ﾌﾘｶﾞﾅ　氏名　 | 所属機関における職名 |
| 所属機関及び所属部局（学部・学科・分野・研究室など） |
| 〒　　　　　　　　住所：電話番号： E-mailｱﾄﾞﾚｽ： |
| 専門分野： | 学位 |
| 最終卒業校 | 卒業年次 | 研究者番号 |
| 経理事務担当者 | ﾌﾘｶﾞﾅ　氏名　 | 所属機関（部局・部署） | 職名 |
| 〒　　　　　　　　住所：電話番号： E-mailｱﾄﾞﾚｽ：  |

**【3】研究の実施体制**

1. **研究分担者（必要に応じて行を追加）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属機関及び所属部局、E-mail | 職名 | 専門分野 | 最終卒業学校、卒業年次、学位 | 研究者番号 |
|  |  |  |  |  |  |

1. **研究協力者（必要に応じて行を追加）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 協力内容 | 所属機関及び職名 | 専門 |
|  |  |  |  |

1. **体制図（1頁以内）※研究者や外注先等の役割を含めて記載**

|  |
| --- |
|  |

※この頁以降、色の使用可。（分かりやすい表現に留意すること。）文字サイズは11ポイント以上とする。

**【4】研究目的及び研究方法、応募者の研究遂行能力（研究Aは2頁以内、研究Bは3頁以内）**

本欄には、本研究の目的と方法などについて記述すること。

冒頭にその「概要」を簡潔にまとめて記述し、(1)本研究の学術的背景、研究課題の核心をなす学術的「問い」、(2)本研究の目的および学術的独自性と創造性、(3)本研究で何をどのように、どこまで明らかにしようとするのか、について具体的かつ明確に記述すること。また、研究成果の社会に向けた積極的な情報発信を期待しており、学会発表・専門誌への寄稿等の予定があれば記載すること。

なお、本研究を研究分担者とともに行う場合は、研究代表者、研究分担者の具体的な役割を記述すること。

|  |
| --- |
| 概要（研究の目的・方法・期待される成果の概要を記載すること。概要図を記載することが望ましい。） |
|  |
| 1. 本研究の目的
 |
|  |
| 1. 本研究目的を達成するための研究方法（研究体制を含む）
 |
|  |
|  |
| 1. 応募者の研究遂行能力（これまでの研究活動の具体的な内容等必要に応じて今回の研究構想に直接関係しないものを含めてよい。）
 |
|  |

**【5】本研究の意義（1頁以内）**

本欄には、本研究の意義について記述すること。

他の研究予算や他の組織の研究成果等を活用する場合は、その旨記載すること。

|  |
| --- |
| 1. これまでの研究活動を踏まえ、この研究に至った背景と経緯（関連する国内外の研究動向と本研究の位置づけ）
 |
|  |
| 1. 学術や社会の現状を踏まえ、本研究構想が研究としてどのような意義を有するか（探索的性質の強い、あるいは芽生え期の研究計画である場合には挑戦的研究としての可能性を有するか）
 |
|  |

**【6】人権の保護及び法令順守への対応（1頁以内）**

本欄には、本研究を遂行するに当たって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取扱いの配慮を必要とする研究など指針・法令等に基づく手続が必要な研究が含まれている場合、講じる対策と措置を記述すること。

個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査・行動調査（個人履歴・映像を含む）など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究などが対象となる。

該当しない場合には、その旨記述すること。

|  |
| --- |
|  |

**【7】研究費の応募・受入等の状況**

1. **応募中の研究費（必要に応じて行を追加）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 役割（研究代表者/研究分担者等） | 資金制度・研究費名（配分機関等名）・研究期間 | 研究課題名（研究代表者氏名） | 研究経費税込総額（千円） | 2024年度エフォート（％） | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由等（科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の税込受入額（千円）） |
|  |  |  |  |  |  |

1. **受入予定・受入済の研究費（必要に応じて行を追加）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 役割（研究代表者/研究分担者等） | 資金制度・研究費名（配分機関等名）・研究期間 | 研究課題名（研究代表者氏名） | 研究経費税込総額（千円） | 2024年度エフォート（％） | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由等（科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の税込受入額（千円）） |
|  |  |  |  |  |  |

**【8】研究費助成等を受けた原子力事業に関連する過去5年間の研究実績（必要に応じて行を追加）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 研究事業名 | 研究件名（研究課題名） | 受託／助成額（千円（税込）） | 所管省庁・助成機関等 |
|  |  |  |  |  |

※本研究支援事業の透明性確保のための項目

以下、該当の場合、□を■に変更してください。

□研究計画書「【3】研究の実施体制」に研究分担者・研究協力者を全て記載し、全ての研究者に当該研究への従事について確認が取れている。

□研究代表者及び研究分担者の所属機関（経理事務担当含む）に本応募について確認が取れている。

□本応募に当たり、研究代表者及び研究分担者の研究機関に「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」（平成 26 年 8 月 26日　文部科学大臣決定）及び「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」（令和3 年 2 月 1 日改正　文部科学大臣決定）の内容を遵守することについて確認が取れている。

□研究代表者は、研究倫理教育について所属機関において講習や研修・関連教育等を受講しており、これまで研究不正行為（捏造、改ざん、盗用、経費の不正使用など）はなく、本研究で研究不正行為委が行われないように指導・監督する。

□研究代表者及び研究分担者は、本応募に関する個人情報の取り扱いについては、研究募集のウェブページの「個人情報のお取扱いについて」を一読、同意している。

□審査結果の開示を希望する。